

科目ナンバー	JLP-2-003-ky			科目名	日本語Ⅲ		
教員名	家光 董子			開講年度学期	2020年度 前期	単位数	2
概要	近年、日本語能力試験(JLPT)を受ける留学生が増えている。留学生は日本で生活し、日本の大学で教育を受けるためにも、日本語の文法的知識力が必要である。一方、文法問題はJLPTの中では欠かせない重要な部分を占めている。 本授業では、試験のためのみでなく、文法学習に重点を置き、同時に文字・語彙・読解などの練習も行い、日本語の総合的な能力アップを目指す。						
到達目標	教科書に掲げたとおり、①日本語能力試験N1に合格できる力をつける。 ②試験対策にとどまらない全般的な語学力をつける。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識	○	自己を理解する力		伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力	○	構想し、実行する力	
グローバル・マインド		主体性	○	関係を構築する力		実践的スキル	○
教授法及び課題のフィードバック方法	教科書は「問題紹介」、「実力養成編」、「模擬試験」の三つの部分で構成されている。本授業では、「実力養成編」を中心に学習していく。 具体的には、第1部文の文法1では、N1レベルの文法形式を意味機能別に解説し学習させる。第2部文の文法2では、文を組み立てるために必要な知識を習得させる。第3部文章の文法では、首尾一貫した文、接続表現、指示表現などの使い方を分析し、文章にまとまりを持たせるための文法を学習させる。各課学習後、用意された確認の練習問題にチャレンジし、既習の知識をしっかりと身に付けてほしい。						
アクティブラーニング	○	サービ斯拉ーニング		課題解決型学修			
受講条件 前提科目	日本語Ⅰ、Ⅱを履修済みであること。						
アセスメントポリシー及び評価方法	授業への参加度20%、学期試験80%						
教材	新完全マスター 文法 日本語能力試験N1 友松悦子 福島佐知 中村かおり 著 スリーエーネットワーク 1,200+税 ISBN978-4-88319-564-0 毎回持参						
参考図書	日本語能力試験N1 総合問題集 監修 佐々木瑞枝 著者 石塚京子/斎藤誠/種村政男/山口久代 1,500+税 ISBN978-4-471-27490-0 高橋書店 日本語能力試験N1 公式問題集 著者・編集 独立行政法人 国際交流基金 700+税 ISBN978-4-89358-817-3 凡人社						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	シラバス紹介 ウォームアップ 問題紹介						
授業外学修内容						時間数	2
2週目							
授業学修内容	実力養成編 第1部 文の文法1 ことがらを説明する 1課 時間関係 ～が早いか ～や・～や否や ～なり ～そばから ～てからというもの(は) ～にあって						
授業外学修内容	勉強したところをしっかりと復習し、演習問題をやってください。					時間数	2
3週目							
授業学修内容	2課 範囲の始まり・限度 ～を皮切りに(して)・～を皮切りとして ～に至るまで ～を限りに ～をもって ～といったところだ						

授業外学修内容	勉強したところをしっかりと復習し、演習問題をやってください。	時間数	2
4週目			
授業学修内容	3課 限定・非限定・付加 ～をおいて ～ならでは ～にとどまらず ～はおろか ～もさることながら		
授業外学修内容	勉強したところをしっかりと復習し、演習問題をやってください。	時間数	2
5週目			
授業学修内容	4課 例示 ～なり…なり ～であれ…であれ・～であろうと…であろうと ～といい…といい ～といわず…といわず		
授業外学修内容	問題(1～4課)をやってください	時間数	2
6週目			
授業学修内容	5課 関連・無関係 ～いかんだ ～いかににかかわらず・～いかにによらず・～いかを問わず ～をものともせず(に) ～をよそに ～ならいざしらず		
授業外学修内容	勉強したところをしっかりと復習し、演習問題をやってください。	時間数	2
7週目			
授業学修内容	6課 様子 ～んばかりだ ～とばかり(に) ～ともかく・～ともなしに ～ながらに(して) ～きらいがある		
授業外学修内容	勉強したところをしっかりと復習し、演習問題をやってください。	時間数	2
8週目			
授業学修内容	7課 付随行動 ～がてら ～かたがた ～かたわら		
授業外学修内容	勉強したところをしっかりと復習し、演習問題をやってください。	時間数	2
9週目			
授業学修内容	II 主観を含めて説明する 8課 逆接 ～ところを ～ものを ～とはいえ ～といえども ～と思いきや		
授業外学修内容	問題(1～8課)をやってください	時間数	2
10週目			
授業学修内容	9課 条件 ～とあれば ～たら最後・～たが最後 ～ようでは ～なしに(は)・～なしでは・～なくして(は) ～くらいなら		
授業外学修内容	勉強したところをしっかりと復習し、演習問題をやってください。	時間数	2
11週目			
授業学修内容	10課 逆接 ～(よ)うと(も)・～(よ)うが ～(よ)うと～まいと・～(よ)うが～まいが ～であれ・～であろうと ～たところで ～ば～で・～なら～で・～たら～たで		
授業外学修内容	勉強したところをしっかりと復習し、演習問題をやってください。	時間数	2
12週目			

授業学修内容	11課 目的・手段 ～べく～んがため(に)～をもって		
授業外学修内容	勉強したところをしっかりと復習し、演習問題をやってください。	時間数	2
13週目			
授業学修内容	12課 原因・理由 ～ばこそ～とあって～ではあるまいし～手前～ゆえ(に)		
授業外学修内容	問題(1～12課)をやってください	時間数	2
14週目			
授業学修内容	13課 可能・不可能・禁止 ～にかたくない～に～ない・～(よ)うにも～ない～て(は)いられない ～べくもない～べからず・～べからざる～まじき		
授業外学修内容	勉強したところをしっかりと復習し、演習問題をやってください。	時間数	2
15週目			
授業学修内容	14課 話題・評価の基準 ～ときたら～ともなると・～ともなれば～ともあろう～たるもの(は)～なりに		
授業外学修内容	勉強したところをしっかりと復習し、演習問題をやってください。	時間数	2
上記の授業外学修時間の合計		30	
その他に必要な自習時間		60	

Number	JLP-2-003-ky	Subject	Japanese III		
Name	家光 董子 (Iemitsu Toko)	Year and Semester	First semester for 2020	Credits	2
Course outline	<p>In recent years, the number of foreign students that take the Japanese-Language Proficiency Test (JLPT) has increased year by year. The knowledge of Japanese grammar is indispensable to these Foreign students who live in Japan and receive education in Japanese universities. Grammar test is also an important part of the Japanese-Language Proficiency Test.</p> <p>This course is not restricted to pass the JLPT, but also focuses on learning the grammar which is necessary in daily life. It also strengthens the practice of vocabulary and reading comprehension to achieve the goal of improving the comprehensive level of Japanese.</p>				